

札幌三角山放送局「月刊わっさむ」

札幌にまちの元気情報を発信



vol 6

和寒町の情報を札幌市民に向け発信し、交流人口の拡大と将来の移住・定住人口の拡大を目的に札幌三角山放送局で「月刊わっさむ」の放送を行っています。放送日は毎月第4火曜日午後2時～2時30分(30分間)です。また、過去の放送内容は、図書館で聴くことができます。

■「月刊わっさむ」第13回放送 田中靖之さんがゲスト出演

4月24日(火)第13回放送では、和寒出身で札幌在住の田中靖之さんにゲスト出演していただきました。

田中さんは、和寒で手作りカヌーと出会い、自然と農産物が豊富でヨーロッパの田園風景のような和寒の景観に惚れ、南丘森林公園の常連としてカヌーや釣りに親しんできました。「ボートと違い、カヌーは進行方向に向かうため、自然の中で川岸の景色を身近に見られるのが魅力」「南丘森林公園は白樺林や遊歩道で自然を満喫できる。キャンプや昆虫採集にぜひお越しください。」と南丘森林公園やカヌーの魅力について語っていただきました。



■「月刊わっさむ」第14回放送 小田島尚人さんがゲスト出演



5月29日(火)第14回放送では、字西和でハンドメイドギター職人として工房を経営している、小田島尚人さんがゲスト出演し、和寒町への移住についてお話していただきました。

岩手出身の小田島さんは北海道の木を材料としたギターづくりを決意し、工房を探していたところ、「周りに気兼ねのないギターづくりの環境が和寒にあり、一目で決めました」と26歳で和寒に移住。

「ネット環境もあり不便は感じない。農業や生活の体験事業もあり、移住しやすい環境が整ってきている。夢があり場所がない人に協力してくれる町ですので、ぜひ役場にご相談を」と移住・定住について呼びかけていただきました。

■「月刊わっさむ」第15回放送 商工会青年部長 佐藤伸二さんがゲスト出演

6月26日(火)第15回放送では、和寒町商工会青年部長の佐藤伸二さんがゲスト出演し、第10回どんとこい!わっさむ夏まつりについてカブトムシ模型を背負いながらイベントの内容についてPRしました。

お祭り最大の呼び物のカブトムシ王国については、「カブトムシ一本釣りでは1,000匹用意しています、サマージャンボカブトムシくじ、移動動物園など子ども連れで1日楽しめる催しですので、ぜひお越しください!」と宣伝し、来町を呼びかけました。



■番組のお問い合わせは役場総務課まちづくり推進係(TEL32-2421)まで